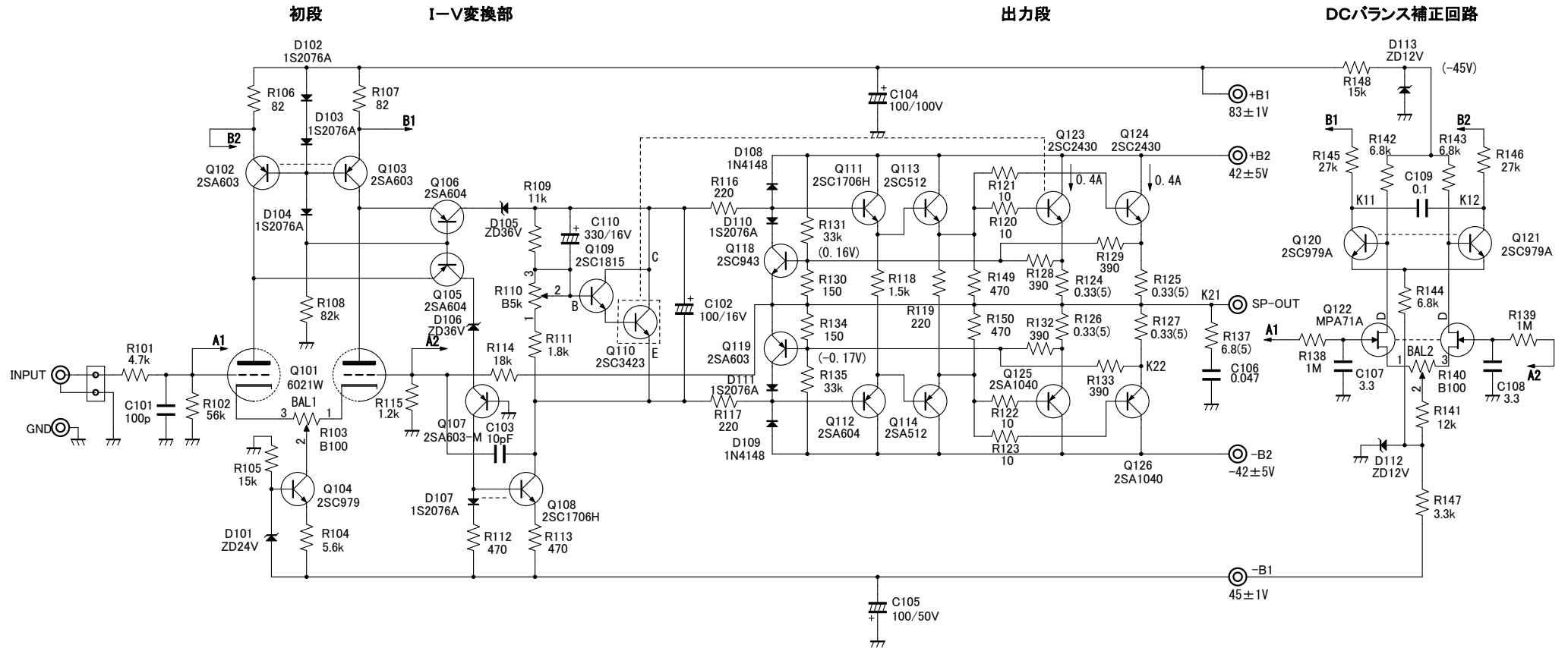


アンプAssy P-1-A回路図



回路説明

全体構成は初段真空管差動1段増幅ハイブリッドアンプです。初段差動増幅用真空管Q101にサブミニチュア管(双三極管6021W)を用い、I-V変換部にトランジスターQ105、Q106、Q107、Q108を用いています。I-V変換部の電圧出力はNPNTランジスターQ111、Q113、Q123、Q124、および、PNPトランジスターQ112、Q114、Q125、Q126からなる3段ダーリントン接続トランジスターで受け、出力しています。出力段の電流は $0.4\text{A} \times 2 = 0.8\text{A}$ です(A級範囲0~10W)。

DCバランス補正回路はFET入力差動2段増幅回路とし、その出力電流は初段定電流負荷回路Q102およびQ103のエミッターに注入されます。初段真空管差動増幅回路とDCバランス補正回路がバラに接続されて、全帯域で真空管が増幅作用を行い、真空管とバラに設けられたDCバランス補正回路が高ゲインかつ超低域(DC成分)のみで増幅作用を補っています(完全DCアンプ)。

